

ガーデンライト 植栽灯 (GQ-17型)

取付説明書

保管用

お客様へ

お買い上げありがとうございます。
■ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと必ず保管し必要なときにお読みください。



上手に使うって上手に節電 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。
■表示内容を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

■異常を感じた場合、
速やかに電源を切る



異常状態が収まったことを確認し、販売店にご相談ください。

必ず守る

■器具を改造したり、
部品交換をしない



火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

分解禁止

■ランプは器具表示の
ものを使用する



間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

必ず守る

注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る

■点灯中や消灯直後はランプ
やその周辺にさわらない



やけどの原因となることがあります。

接触禁止

■ランプ交換、お手入れの
際は、電源を切る



通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

必ず守る

使用上のご注意

- 点灯直後約10分間は、明るさや光色が若干変化します。
- 周辺温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地では塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- ランプが黒化して明るさが低下したり、消灯や点滅を繰り返すとランプの寿命です。
- 器具に表示されたパナソニック製ランプをお求めください。
- 白熱ランプは使用できません。間違った種類・ワット数のランプを使用すると火災の原因となります。
- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

1 パネルを取りはずす

2 ランプを交換する

3 パネルを取り付ける



取り付けが不完全な場合、感電・落下によるけがの原因となります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1度程度)に清掃してください。
汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	18W	D25形パルックボールスパイラル蛍光灯 (E26)

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様にお渡しください。

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■ 器具の取り付けは説明書に従い確実に行う



取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります

必ず守る

■ 交流100ボルトで使用する



過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

必ず守る

■ 次のような場所に取り付けない

指定場所以外に取り付けると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。



禁止

- 草・木などで器具がおおわれる場所
- 浴室などの湿気の多い場所
- 水のたまる場所
- 器具が倒れるような傾斜のある場所

● この器具は、据置きスティック取り付け専用です。

注意

■ 温度の高くなるものの近くに取り付けない



禁止

火災の原因となることがあります。
● ガス機器やその排気筒の近くに取り付け
ないでください。

■ 調光器と組合せて使用しない



禁止

調光機能が付いた壁スイッチなどの調光器と組合せて使用しないでください。火災の原因となることがあります。
● 調光器の取りはずしがが必要です。
(取り外しには資格が必要です)

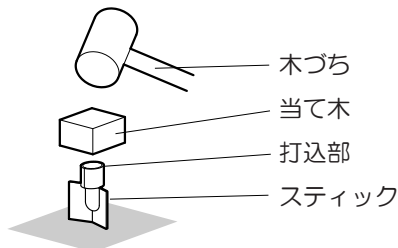
各部のなまえと取り付けかた



注意 器具取り付けの際は、安全のため電源を切ってください。通電状態で行うと感電の原因となることがあります。

1 地面（土）にスティックを差し込む

- 土が固くて差し込みにくい場合は、打込部に当て木を当て木づちなどでたたいて差し込む。



2 スティックにジョイント部を差し込む

- 照射方向を決め蝶ボルトを締め付ける。

3 ソケットにランプを取り付ける

4 本体にパネルを取り付ける

- パネルパッキンが付いていることを確認する。

5 照射方向を調整する

- ① 照射方向調整ツマミをゆるめる。
- ② 照射方向を調整する。
- ③ 照射方向調整ツマミを締め付ける。

